

御所湖隨想

H22年3月 No.7

あれ、今頃？

先日、久しぶりの好天で、カメラを持って、御所湖畔をうろついていたら、チチとホオジロの声。さえずりまではいかないけど独特のイントネーションがある。今頃、鳴くの？と半信半疑で声のする方を見るとその主がいた。肉眼では、よく分からなかったが、カメラでパシャリ。何枚か撮る事ができ、早速拡大してみると声の主はやはりホオジロ。こんな早くにこの辺りに出没するなんて、驚きです。



左の後ろ姿、名前は、ミヤマホオジロ。頭の黄色が特徴。管理事務所の入口で撮りました。2月初旬の半月ばかり続けて見る事ができましたが、最近はどこへ行ったのか姿を見せません。シジュウカラとよく一緒に現れていました。

こちらは、今年の夏ですが、ホオアカです。名前だけ聞くとまぎらわしい3種類ですが、姿をみれば、その違いをよく見る事ができます。



鳥の世界にもまぎらわしいのがたくさんいますが、紛らわしさを造った張本人は、ヒトなんですね。鳥たちはこんな名前と呼ばれているなんて全然知らないんだけど。

そんな生き物の世界を覗き見るのは、趣味が悪いと思われるかも知れませんが、ヒト以外であれば、許してもらえるかな・・・と、聞いてもヒトの言葉はわかってもらえないし、困ったものだ。